

2022 年度草地飼料作関係 除草剤・生育調節剤試験判定結果

（公財）日本植物調節剤研究協会 技術部

2022 年度草地飼料作関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、2022 年 12 月 1 日（木）～2 日（金）に Zoom を用いた Web 会議において開催された。
この検討会には、試験場関係者 43 名、委託関係者 54 名

ほか、計 118 名の参集を得て、除草剤 3 薬剤（6 点）について、試験成績の報告と検討が行われた。
その判定結果および使用基準については、次の判定表に示す通りである。

2022 年度草地飼料作関係除草剤・生育調節剤試験 判定

A. 除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
1. NC-622 液 グリホサートカリウム 塩:48% [日産化学]	牧草	草地更新を目的とした最終刈取後における多年生広葉雑草に対する適用性の検討(草種拡大, 東北以南:2年目)	実・継	実) [草地更新;リードカナリーグラス] ・耕起前年, 2 番草刈取後 雑草生育期(草丈 20~50cm) ・500~1000mL/10a<50~100L/10a (散布水量 50L/10a は専用ノズル使用)> ・茎葉処理(全面) 注) ・2番草の刈取りは8月中旬までに行う [草地更新;シバムギ] ・1 番草刈取後, 雑草生育期(草丈 20~50cm) ・500~1000mL/10a<50~100L/10a (散布水量 50L/10a は専用ノズル使用)> ・茎葉処理(全面) 継) ・ギシギシ, ワルナスビに対する効果・葉害の確認
	牧草	牧野・草地(更新・造成)における生育期の一年生および多年生雑草を対象とした耕起整地後, 播種10日前での茎葉処理(全面)による適用性の検討(東北以南:初年目)	継	継) ・効果・葉害の確認
2. NFH-131 液 グリホサートイソプロピ ルアミン塩:41% [ニューファム]	牧草	牧野・草地(更新・造成)における生育期の一年生および多年生雑草を対象とした耕起整地後, 播種当日での茎葉処理(全面)による適用性の検討(東北以南:初年目)	継	継) ・効果・葉害の確認
	牧草	牧野・草地(更新・造成)における生育期の一年生および多年生雑草を対象とした耕起整地後, 播種当日での茎葉処理(全面)による適用性の検討(東北以南:初年目)	継	継) ・効果・葉害の確認

B. 2021 年度 除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
1. NC-622 液 グリホサートカリウム 塩:48% [日産化学]	牧草	耕起前年の最終刈取後における多年生広葉雑草に対する適用性の検討(草種拡大, 北海道:初年目)	上記参照	
	牧草	耕起前年の最終刈取後における多年生広葉雑草に対する適用性の検討(草種拡大, 東北以南:初年目)		